

スミダコーポレーション株式会社

2025年12月期第3四半期決算説明資料

2025年11月4日

- 1. 業績概要（FY2025.3Q）
及び事業環境の見立て**
- 2. Schmidbauer社のM&Aについて**
- 3. Appendices**

- 1. 業績概要（FY2025.3Q）
及び事業環境の見立て**
2. Schmidbauer社のM&Aについて
3. Appendices

売上高	3Q	369	億円	(YoY +1.2%)
営業利益	3Q	21	億円	(YoY +19.8%)

増収・増益

売上はYoYで若干の増収着地。

昨年末に実施した抜本的なコスト構造改善による寄与もあり、増益着地。

主な損益分岐点引き下げ施策進捗：

- ✓ 欧州における事業構造改革が計画通り完了
- ✓ 中国における製造間接費の適正化も計画通りの進捗
(FY2024～FY2026の3か年で継続的に実施)

米政権による関税政策（以下、トランプ関税）について

直接影響は、引続き限定的。一方で、間接影響として最終製品需要の低下などは引き続き懸念材料。

地域別			市場別			グリーンエネルギー関連売上		
FY25.3Q YoY			FY25.3Q YoY			FY25.3Q YoY		
Asia	154億円	+4.6%	車載	209億円	-7.4%	xEV - 車載	44億円	-19.0%
North America	71億円	+1.2%	インダストリー	100億円	+17.0%	インダストリー(xEV 急速充電器、太陽光発電、蓄電池等)	53億円	+24.1%
Europe	142億円	-2.3%	家電	58億円	+12.1%	合計	97億円	-0.0%
合計	369億円	+1.2%	合計	369億円	+1.2%	売上高に占める割合	26.5%	-0.3pt

Asia	↗	- 車載市場は、収益性を重視した取引選別を行った結果、取引量が減少。結果、87億円での減収着地 (YoY -2.1%)。 - インダストリー市場は、xEV急速充電の伸長に加えて、FA (Factory Automation) 市場全般の回復もあり、28億円での増収着地 (YoY +33.9%)。 - 家電市場は、携帯電話関連及びAI搭載PC関連の需要が伸長した結果、38億円での増収着地 (YoY +4.2%)。
North America	→	- 車載市場は、xEV関連の税優遇措置廃止を背景とした生産調整もあり、24億円での減収着地 (YoY -28.9%)。 - インダストリー市場は、データセンター向け等旺盛な蓄電池需要もあり、32億円での増収着地 (YoY +18.0%)。 - 家電市場では、携帯電話関連の需要が堅調に推移した結果、14億円と増収着地 (YoY +70.6%)。
Europe	→	- 車載市場全体の落ち着きもあり、96億円での減収着地 (YoY -4.6%)。 - インダストリー市場は、xEV急速充電器の新規案件の寄与に加えて、産業機器市場全般の回復もあり、40億円と増収着地 (YoY +6.7%)。 - 家電市場は、6億円での減収着地 (YoY -17.3%)。
グリーンエネルギー関連	→	- インダストリー市場 (急速充電器 / 太陽光発電 / 蓄電池等)が伸長したものの、車載市場 (xEV) 停滞の結果、97億円と横ばいで着地。 - 売上高に占める割合は26.5%と横ばい (YoY -0.3pt)。

*上記定量データは管理会計値 *グループ販売会社の所在地別売上 *ICE: 内燃機関 (Internal Combustion Engine)

事業環境における不確実性は依然として高い状況。
今後の市場動向を注視しつつ、利益確保に向けた機動的な対応を行っていく。

環境	トランプ関税及び米中経済摩擦により、事業環境における不確実性は依然として高い。米国経済は比較的堅調であるものの、中国経済には停滞感が見られる。欧州では製造業景況感が本格回復しない中において、ドイツ政府がインフラや防衛関連への投資を増やす方針を発表*。 *今後10年で交通やエネルギー網、住宅などの優先分野に投資する5,000億EUR規模のインフラ基金を設定 *防衛および安全保障支出を債務ブレーキの適用対象外に														
影響/リスク	足元での最大のリスク要因は「トランプ関税」。 当社の取引において、当社が通関手続きを行うことはほぼないものの、様々な影響が考えられる。 <table><tr><td>区分</td><td>内容</td><td>当社グループへの影響</td></tr><tr><td>直接影響</td><td>✓ 当社グループが関税を直接負担する取引</td><td>軽微</td></tr><tr><td>間接影響</td><td>✓ 消費者が関税分の追加コストを負担した場合：最終需要の低下の可能性 ✓ 企業が負担した場合：サプライチェーン各段階での値下げ圧力</td><td>潜在的な影響あり</td></tr><tr><td>その他</td><td>✓ 為替変動による収益性への影響</td><td>潜在的な影響あり</td></tr></table>			区分	内容	当社グループへの影響	直接影響	✓ 当社グループが関税を直接負担する取引	軽微	間接影響	✓ 消費者が関税分の追加コストを負担した場合：最終需要の低下の可能性 ✓ 企業が負担した場合：サプライチェーン各段階での値下げ圧力	潜在的な影響あり	その他	✓ 為替変動による収益性への影響	潜在的な影響あり
区分	内容	当社グループへの影響													
直接影響	✓ 当社グループが関税を直接負担する取引	軽微													
間接影響	✓ 消費者が関税分の追加コストを負担した場合：最終需要の低下の可能性 ✓ 企業が負担した場合：サプライチェーン各段階での値下げ圧力	潜在的な影響あり													
その他	✓ 為替変動による収益性への影響	潜在的な影響あり													
対応	✓ 各地域で設計/製造/販売を完結できる地産地消体制を活かした柔軟な顧客対応 ✓ 損益分岐点の更なる改善（Ex.中国における製造間接費の適正化、更なる経費の抑制） ✓ 成長市場の開拓														

損益計算書

		FY24 3Q 実績 (A)	FY25 2Q 実績 (B)	3Q 実績 (C)	前年同期比 (C/A)	直前四半期比 (C/B)	FY24 1Q-3Q 実績 (D)	FY25 1Q-3Q 実績 (E)	前年同期比 (E/D)	FY25 予想*1 (F)
売上高	百万円	36,469	35,779	36,906	+1.2%	+3.1%	109,536	108,076	-1.3%	144,000
営業利益	百万円	1,773	2,128	2,124	+19.8%	-0.2%	4,106	5,489	+33.7%	7,000
税引前当期利益	百万円	951	1,372	1,454	+52.9%	+6.0%	1,684	3,629	+115.4%	4,080
当期利益*2	百万円	755	1,082	1,009	+33.6%	-6.7%	1,242	2,677	+115.6%	3,200
EPS*3	円	22.88	32.73	30.54	+133.5%	-6.7%	37.82	81.00	+114.2%	96.83
営業利益率		4.9%	5.9%	5.8%	+0.9pt	-0.2pt	3.7%	5.1%	+1.3pt	4.9%
当期利益率		1.9%	3.1%	2.7%	+0.8pt	-0.3pt	1.0%	2.5%	+1.5pt	2.2%

為替レート*4	米ドル	円	152.61	145.72	146.79	-3.8%	0.7%	151.37	148.89	-3.8%	145.00
	ユーロ	円	166.14	162.65	170.83	2.8%	5.0%	164.36	164.81	-2.8%	159.50
	人民元	円	21.12	20.11	20.49	-3.0%	1.9%	20.96	20.59	-3.0%	20.40
	香港ドル	円	19.55	18.70	18.74	-4.1%	0.2%	19.37	19.09	-4.1%	18.60
銅価格*5	USD/ton		9,204	9,519	9,792	6.4%	2.9%	9,133	9,552	+4.6%	9,500

*1 2025年2月7日発表 通期連結業績予想

*2 親会社の所有者に帰属する当期純利益

*3 基本的1株当たり当期利益

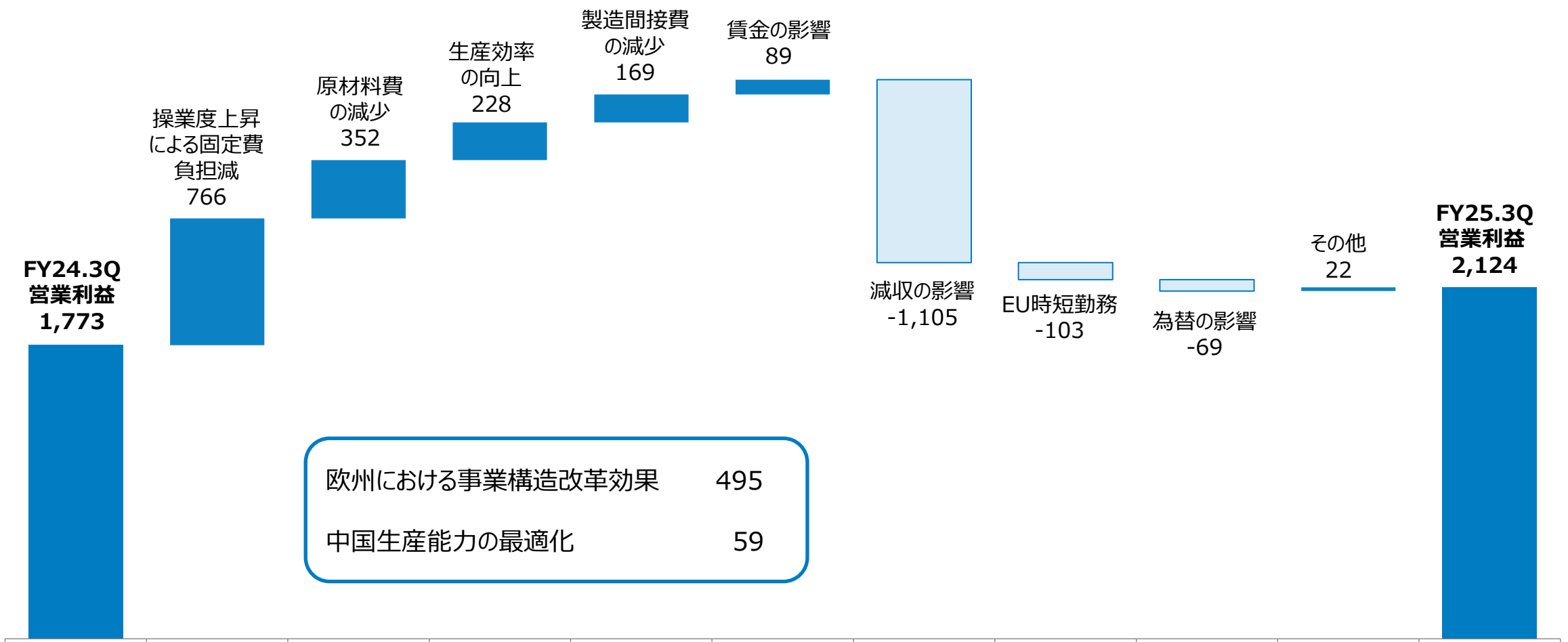
*4 期中平均為替レート

*5 LME市況値（対象期間各月平均の単純平均） LME: London Metal Exchange ロンドン金属取引所

営業利益増減要因分析 (YoY: FY2024.3Q ⇔ FY2025.3Q)



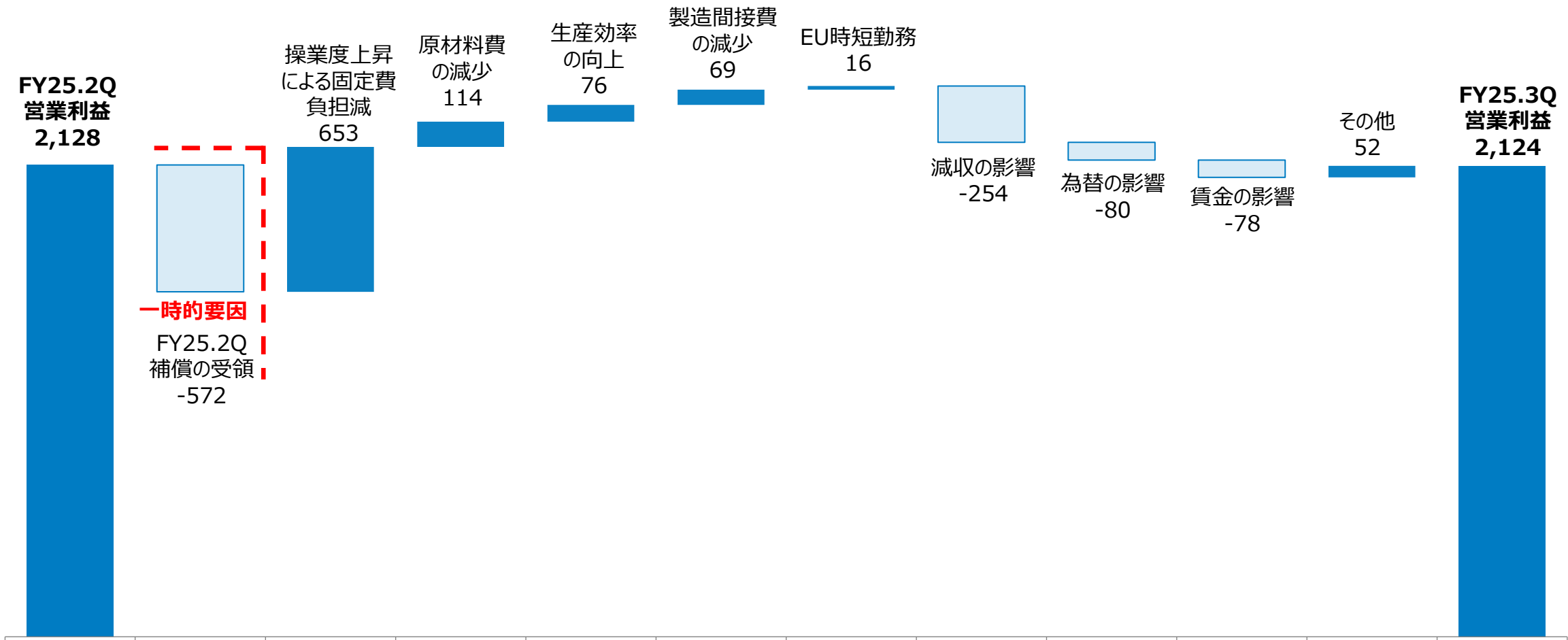
(単位：百万円)



営業利益増減要因分析 (QoQ: FY2025.2Q ⇔ FY2025.3Q)



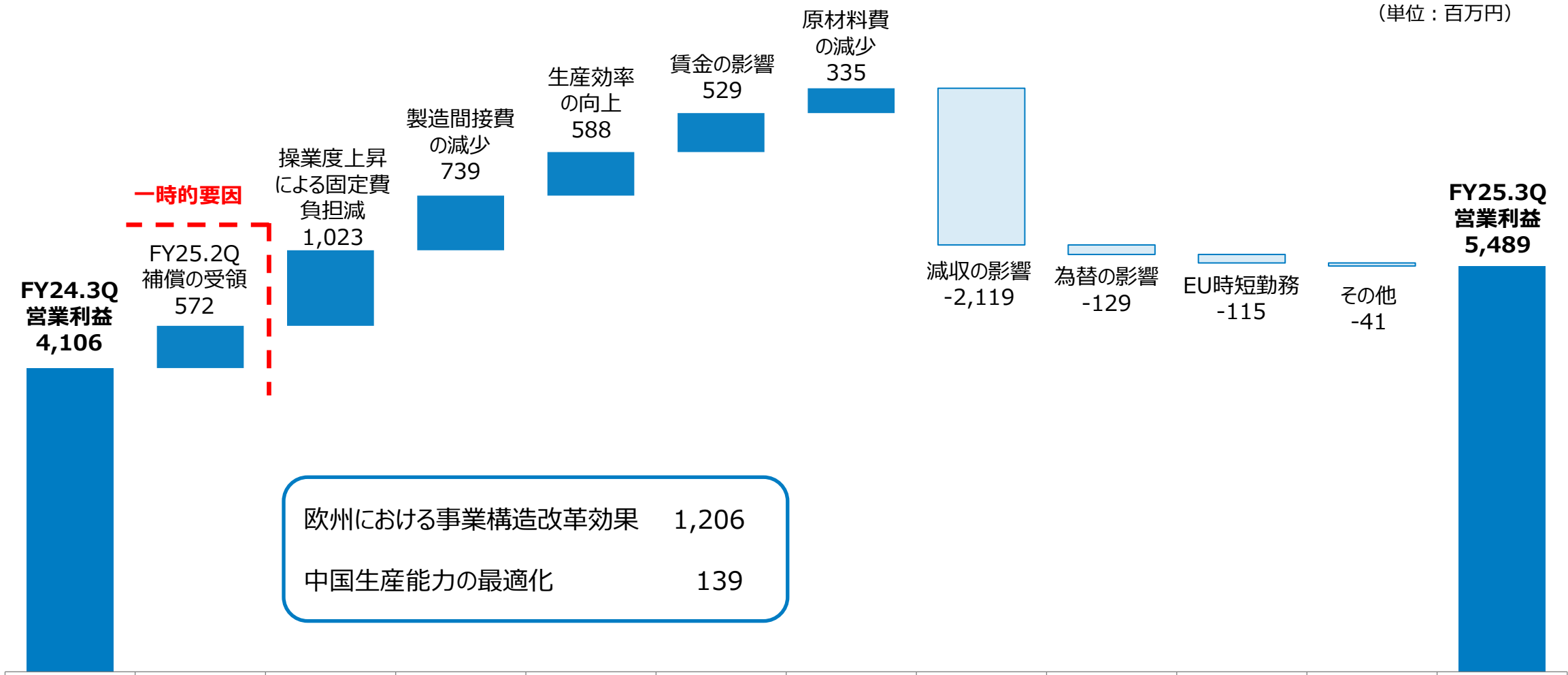
(単位：百万円)



営業利益増減要因分析 (FY2024.3Q累計 ⇔ FY2025.3Q累計)

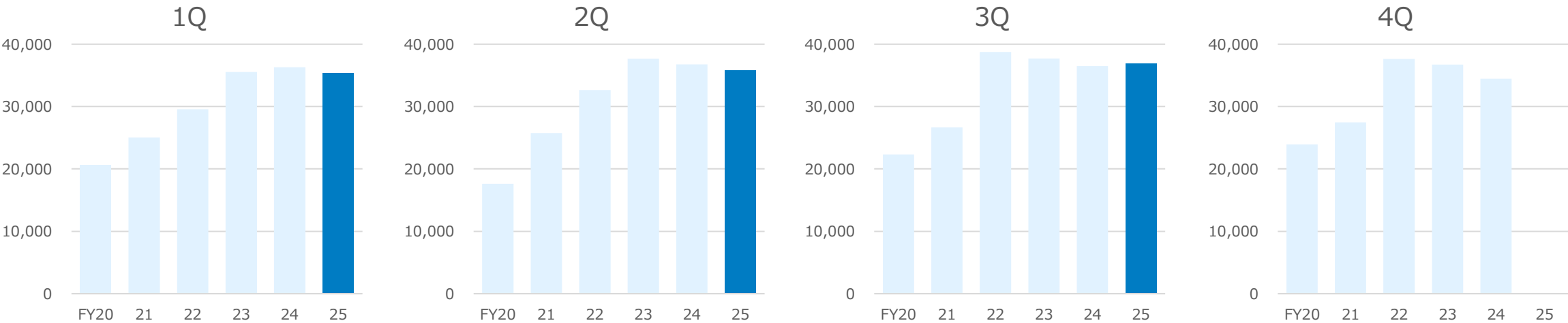


(単位：百万円)

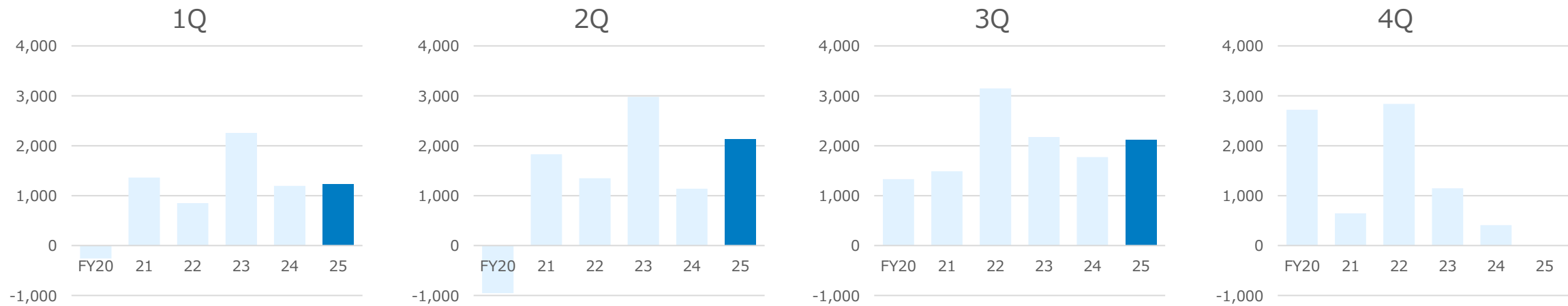


売上高

(単位：百万円)



営業利益



		FY24 12月末	FY25 9月末	増減額
現金及び現金同等物	百万円	4,286	12,256	7,970
営業債権及びその他の債権	百万円	30,167	31,621	1,454
棚卸資産	百万円	29,350	26,944	-2,406
その他の流動資産	百万円	5,867	5,607	-260
流動資産	百万円	69,672	76,429	6,757
有形固定資産	百万円	54,906	52,886	-2,020
のれん	百万円	5,730	5,701	-29
無形資産	百万円	7,722	7,353	-369
その他の非流動資産	百万円	9,734	8,937	-796
非流動資産	百万円	78,094	74,878	-3,216
資産合計	百万円	147,766	151,308	3,541

		FY24 12月末	FY25 9月末	増減額
営業債務及びその他の債務	百万円	14,960	15,158	198
短期有利子負債	百万円	30,964	40,424	9,460
1年以内返済予定又は償還予定の長期有利子負債	百万円	5,459	2,898	-2,560
その他の流動負債	百万円	10,285	8,675	-1,609
流動負債	百万円	61,669	67,158	5,488
長期有利子負債	百万円	16,004	14,107	-1,896
その他の非流動負債	百万円	9,177	8,918	-258
非流動負債	百万円	25,181	23,026	-2,155
負債合計	百万円	86,851	90,184	3,332
資本合計	百万円	60,915	61,123	208
負債及び資本合計	百万円	147,766	151,308	3,541

流動比率	-	1.13	1.14
Net D/Eレシオ ^{*1}	-	0.82	0.77
CCC	日	95	94

為替レート ^{*2}			
米ドル	円	156.15	148.05
ユーロ	円	162.70	173.84
人民元	円	21.34	20.77
香港ドル	円	20.11	19.03

^{*1} Net DEレシオ：（（短期銀行借入+1年内長期銀行借入+長期銀行借入）-現金及び現金同等物）/親会社所有者に帰属する持分合計

^{*2} 期末為替レート

		FY24 1Q-3Q	FY25 1Q-3Q	増減
税引前当期利益	百万円	1,684	3,629	1,944
減価償却費及び償却費	百万円	8,275	8,526	250
運転資本の増減	百万円	1,074	1,553	479
事業構造改革引当金の増減	百万円	-	-911	-911
その他	百万円	-538	-1,641	-1,102
営業活動によるキャッシュ・フロー	百万円	10,495	11,155	660
設備投資	百万円	-6,080	-4,558	1,521
その他	百万円	-547	-658	-110
投資活動によるキャッシュ・フロー	百万円	-6,627	-5,216	1,410

フリー・キャッシュ・フロー	百万円	3,868	5,939	2,070
---------------	-----	-------	-------	-------

		FY24 1Q-3Q	FY25 1Q-3Q	増減
有利子負債の増減	百万円	459	4,949	4,490
株式発行	百万円	0	0	0
配当金支払	百万円	-1,770	-1,749	21
その他	百万円	-986	-1,040	-53
財務活動によるキャッシュ・フロー	百万円	-2,298	-2,159	4,457
現金及び現金同等物に係る換算差額	百万円	71	-128	-200
現金及び現金同等物の期首残高	百万円	3,107	4,286	1,178
現金及び現金同等物の期末残高	百万円	4,750	12,256	7,506

		FY24 9月末	FY25 9月末	増減
DSO（売上債権回転日数）	日	67	80	13
DIO（在庫回転日数）	日	79	79	-
DPO（仕入債務回転日数）	日	57	65	8
CCC	日	89	94	5

1. 業績概要（FY2025.3Q）
及び事業環境の見立て
2. **Schmidbauer社のM&Aについて**
3. Appendices

再掲

事業環境認識と当社対応



環境変化を機会と捉え、各地域それぞれのニーズ*にきめ細かくカスタム対応する。

* 世界全体: エネルギーインフラ更新・拡大、北米: 化石燃料回帰、中国: 内需拡大のインフラ投資

事業環境の認識	当社の対応
地球温暖化 - 脱炭素アプリケーション (xEV他) - エネルギー源の多様化	- 自動車、バイク、特殊車両、船舶などあらゆる移送手段 - 太陽光、風力発電 - 大容量電力の安定的且つ高効率な電力供給インフラ (グリッド)、蓄電池 「地産地消」 - 域内で完結するサプライチェーン
生成AI - エネルギー消費量の増加 - 経済デカップリング	
自国第一主義 安全保障上の抑止力	

Copyright© 2025 SUMIDA CORPORATION. All rights reserved. 21

Schmidbauer社の
M&Aは「当社の対応」
を加速させる手段

適時開示は[こちら](#)

動力源、再生可能エネルギー、鉄道、防衛をはじめとする高出力用途向けに、大型コイルに特化した製品を専門に開発・製造・販売しています。製品の大きさの違いにより、当社とほぼ重複しない顧客基盤を有しています。



動力源



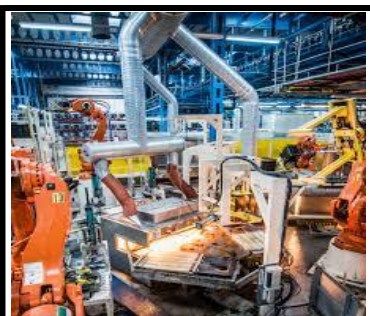
再生可能
エネルギー



鉄道



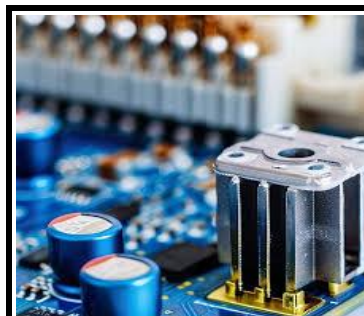
試験装置



産業機器



特殊車両



パワー
エレクトロニクス



防衛

SUMIDA

損益分岐点の引き下げに加えて、収益源の多様化に取り組んでいる。

顧客、市場、製品が重複しないパートナーを求めている。

Schmidbauer

既存顧客から中国と米国をはじめとする欧州域外での生産を求められていた。

製造拠点の拡大に課題を抱えており、グローバルな製造体制を持つパートナーを求めている。

シナジー

1. Schmidbauer製品のSUMIDA拠点における製造
2. 技術・販路を相互活用し、未開拓市場へ展開

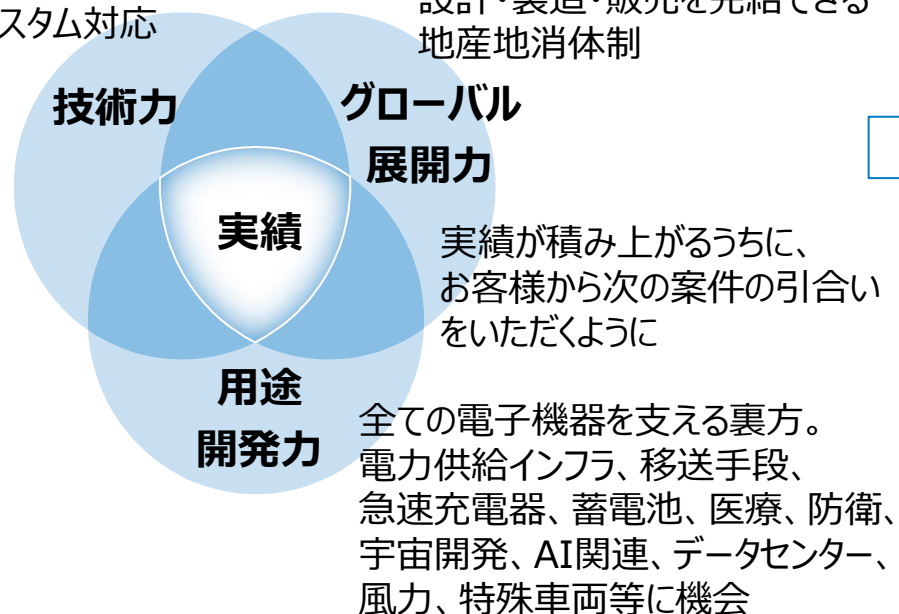
1. 業績概要（FY2025.3Q）
及び事業環境の見立て
2. Schmidbauer社のGroup-Inについて
3. **Appendices**

当社は技術力を磨きグローバルに展開しながら、創業から一貫してコイルの新たな用途を開発し続けてきた。各地域・市場において主導的な地位にある顧客との取引実績を築き、継続的に引合いをいただいている。

当社の強み

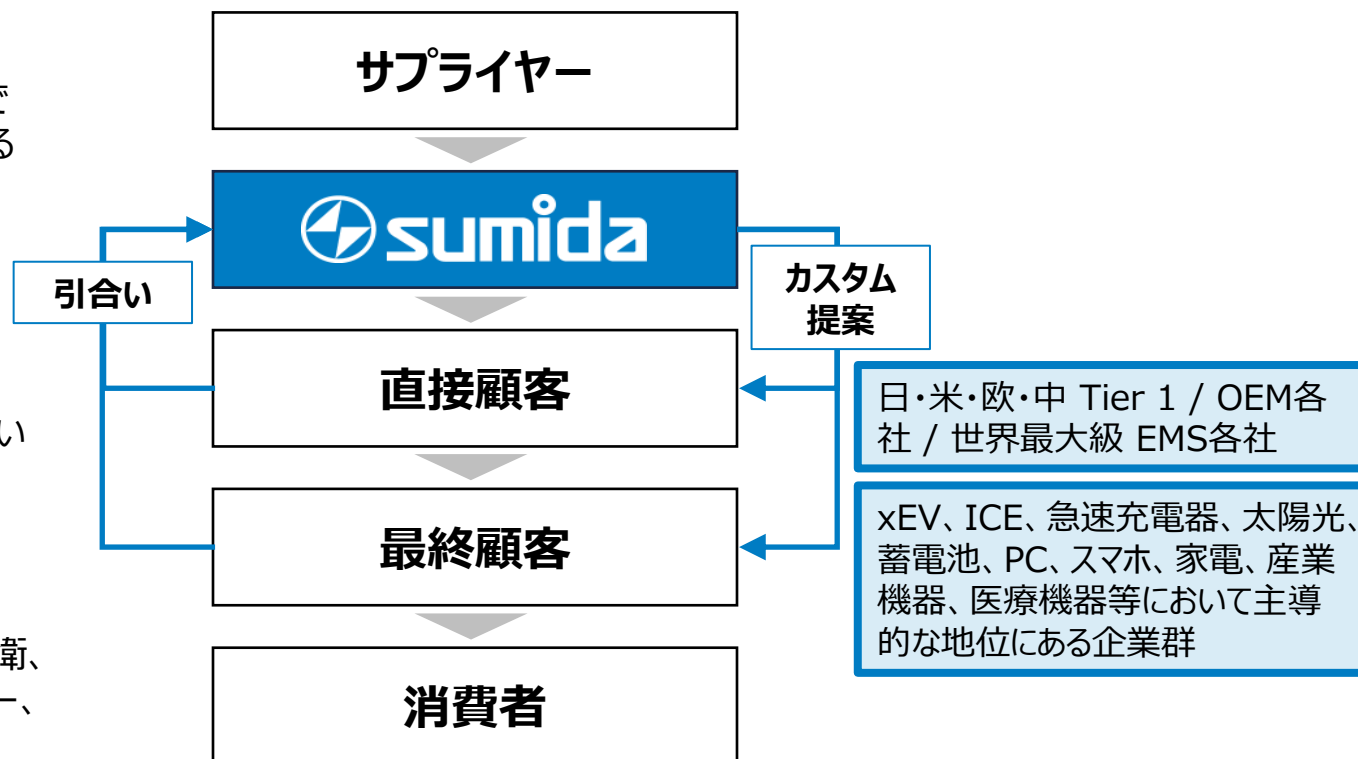
コイルはあらゆる電子機器に欠かせない、用途無限の部品

「巻き線」技術を中核とした
引き出しの多さで、あらゆる
ご要望にカスタム対応

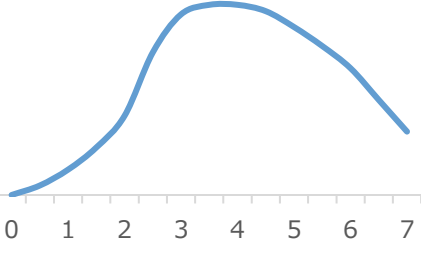
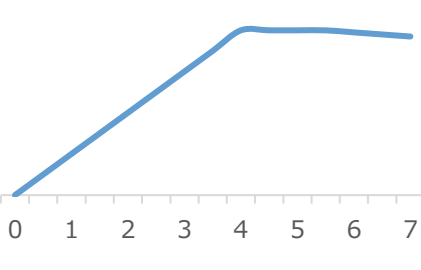
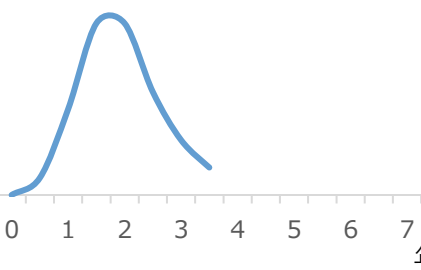


当社事業における商流

各地域・市場において主導的な地位にある顧客との取引実績



当社の手掛けるカスタム案件では、製品市場別に概ね以下のような時間軸で売上が計上される。

	車載	インダストリー	家電
案件獲得から売上計上までの期間	2~3年	2~3年	1~2年
	GREEN 1~2年		
生産開始後の売上推移（イメージ）			
製品ライフサイクル（イメージ）	5年超	7年超	3年超

環境変化を機会と捉え、各地域それぞれのニーズ*にきめ細かくカスタム対応する。

* 世界全体: エネルギーインフラ更新・拡大、北米: 化石燃料回帰、中国: 内需拡大のインフラ投資

事業環境の認識

当社の対応

地球温暖化

- 脱炭素アプリケーション（xEV他）
- エネルギー源の多様化
- エネルギー消費量の増加
- 経済デカップリング
- 安全保障上の抑止力

生成AI

自国第一主義

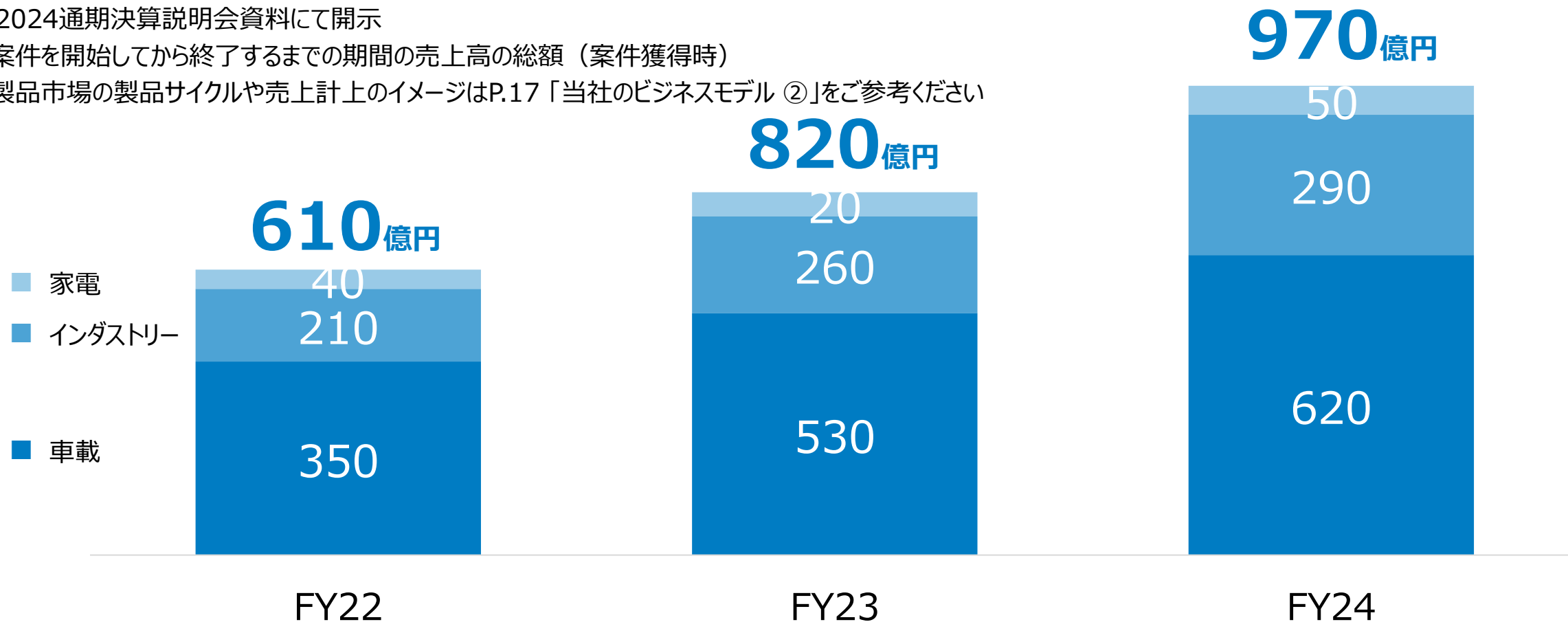
- 自動車、バイク、特殊車両、船舶などあらゆる移送手段
- 太陽光、風力発電
- 大容量電力の安定的且つ高効率な電力供給インフラ（グリッド）、蓄電池
- 「地産地消」 - 域内で完結するサプライチェーン

2024年は過去最高額となる約970億円（ライフタイム*）の新規案件を獲得。
グリーンエネルギー関連の大型案件獲得が大きく寄与。

*FY2024通期決算説明会資料にて開示

*各案件を開始してから終了するまでの期間の売上高の総額（案件獲得時）

*各製品市場の製品サイクルや売上計上のイメージはP.17「当社のビジネスモデル ②」をご参考ください



*10億円未満を切り捨ててで表示

民生機器関連

携帯機器
(スマートフォン/タブレットPC)

液晶テレビ

デジタルカメラ

LED照明

エアコン

ゲーム機

プリンター

家庭用電化製品

産業機器関連

産業用ロボット向け
コントロールシステム

5G移動通信基地局

通信機器電源用

セキュリティ/RFID

太陽光発電

風力発電

医療機器

フォークリフト、
ハイブリッド建設機械

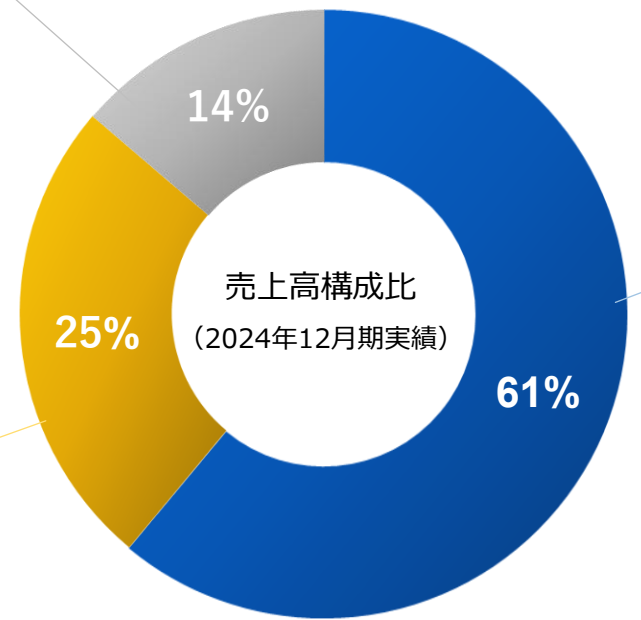
信号

発電用インバータ

油圧バルブコイル

ソレノイド

■ 車載市場 ■ インダストリー市場 ■ 家電製品市場



車載・XEV関連

EV急速充電器

EV向けワイヤレス給電

フィルターモジュール

DC-DCコンバータ
for HVDC

インバータ向け
ゲートドライバトランス

車載充電器
(OBC)

RPS

for MILD HV
(BSG/ISG)

内部電源用
SMPS

ADAS&BMS

アンテナ

LED

エアコンディショナー

ECU /
インフォテインメント

シフトロック

インジェクション

トランスミッション

ABS/ESC

ピスカスクラッチ

バックソナー



携帯電話の充電器



AED（自動体外式除細動器）



太陽光発電装置



自動車（キーレスエントリーシステム）



自動車（ABS：アンチロック・ブレーキシステム）



自動車（xEV パワートレイン）

アンテナ

イビディザ
アンテナ

スマートキー
車側 LFアンテナ

スマートキー
キー側RXアンテナ

フレキシブルボード
コネクタ

LED

ヘッドライト駆動回路の
電源用コモンモードチョーク

コモンモードチョーク

フレキシブルボード
コネクタ

パワーインダクタ

電源トランス

エアコンディショナー

高耐圧トランス

フレキシブルモジュール

HV 入力
インダクタ

可変容量コンプレッサ
コントロールバルブ用
アクチュエータ
モールドコイル

EMC チョーク

シフトロック

BTSI

エアバッグ

FFC
ジャンパー
ケーブル

ECU

パワーインダクタ

RF チップ インダク
タ

ZIF ジャンパー
ケーブル

バッテリーチョーク

棒コイル

インジェクション

インジェクション
モールドコイル
ディゼールステータ

トランスミッション

CVT 油圧制御用
アクチュエータモールドコイル

ビスカスクラッチ

AWDIエンジンファン

インフォテインメント

Haptic
アクチュエータ

デジタルアンプ用LPFコイル

パワーインダクタ

ABS/ESC

バックソナー

超音波素子駆動用
昇圧 トランス

**CAN
BU**

コモンモードチョーク

重点分野: 車載関連 XEV

フィルタモジュール



カスタム設計
最大800 Vの電圧
300 Aまでのアンペア数
安全基準に準拠



昇圧インダクタ

インバータ向けゲートドライブトランス



IGBT & SIC ドライブ 電源 トランス パワー インダクタ

内部電源用のSMPS



ADAS & BMS



Li-ion バッテリ
監視用絶縁トランス



パワー インダクタ



バッテリー
過電流保護コイル

DC-DC コンバータ for HVDC



結合型/リーケジ
インダクタ

電源トランス

EV急速充電器



ゲートドライブトランス

電源トランス

チョーク
モジュール

EV向けワイヤレス給電



マッチングトランス

ワイヤレス充電

RPS



HEV/EV
モーター制御・
ロータポジ
ションセンサ



SMD-R

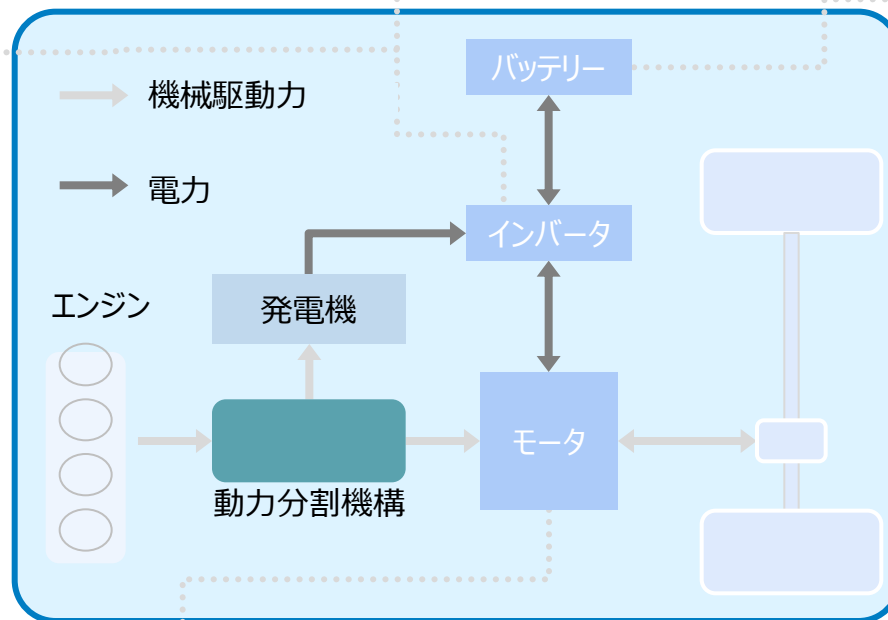
FOR MILD HV (BSG/ISG)



大電流
パワー インダクタ



バスバー



車載充電器 (OBC)



電源トランス



パワー インダクタ



フラットケーブル

カレントトランス



PFCEモジュール

重点分野: インダストリー関連

太陽光発電



PFC インダクタ



ACチョーク



DMC
フィルタ
チョーク
モジュール



リアクトル
チョーク
モジュール



電源トランス



発電用 インバータ



DCL/AC
L リアクトル



電源トランス



風力発電



DCリンク
チョーク



イチビサイズ
コイル



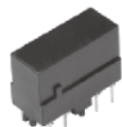
フレキシブル
ボードコネクタ



通信機器電源用



アイソレーショントランス



3モンモードチョーク



棒コアチョーク



信号



RFチップ
インダクタ



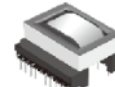
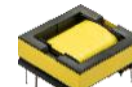
電源トランス



フォークリフト、 ハイブリッド 建設機械



電源トランス&リアクトル



フラットハーネス



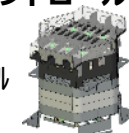
フレキシブルボード
コネクタ



産業ロボット向けコントロールシステム



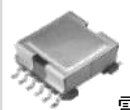
リアクトル



フレキシブルボードコネクタ



電源トランス



パワーインダクタ



セキュリティ、RFID



アンテナコイル



RFチップ インダクタ



3モンモードチョーク



AC ラインフィルタ



ノーマルチョーク



医療機器



3モンモードチョーク



PoEトランス



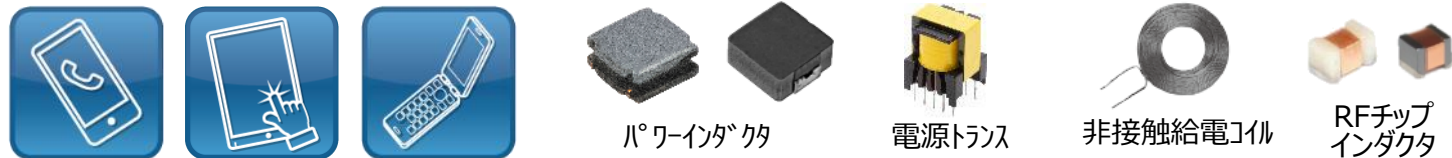
パワー インダクタ



5G移動通信基地局



携帯機器（スマートフォン・タブレットPC） & ACアダプタ・ワイヤレス充電器



LED 照明



ゲーム機



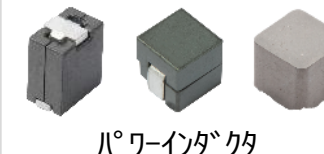
液晶テレビ



デジタルカメラ



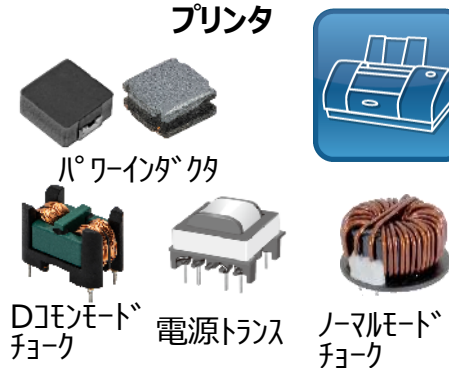
SERVER



エアコン



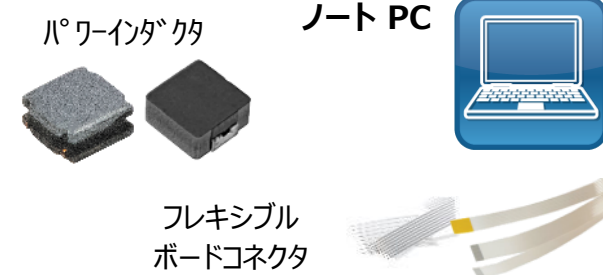
プリンタ



家庭用電化製品



ノート PC



AIデータセンター イメージ図

HV (High Voltage) 配電

カスタム性の高い超大型トランス、チョーク

メイン電源 - MV (Medium Voltage) 配電

カスタム性の高い大型トランス、チョーク

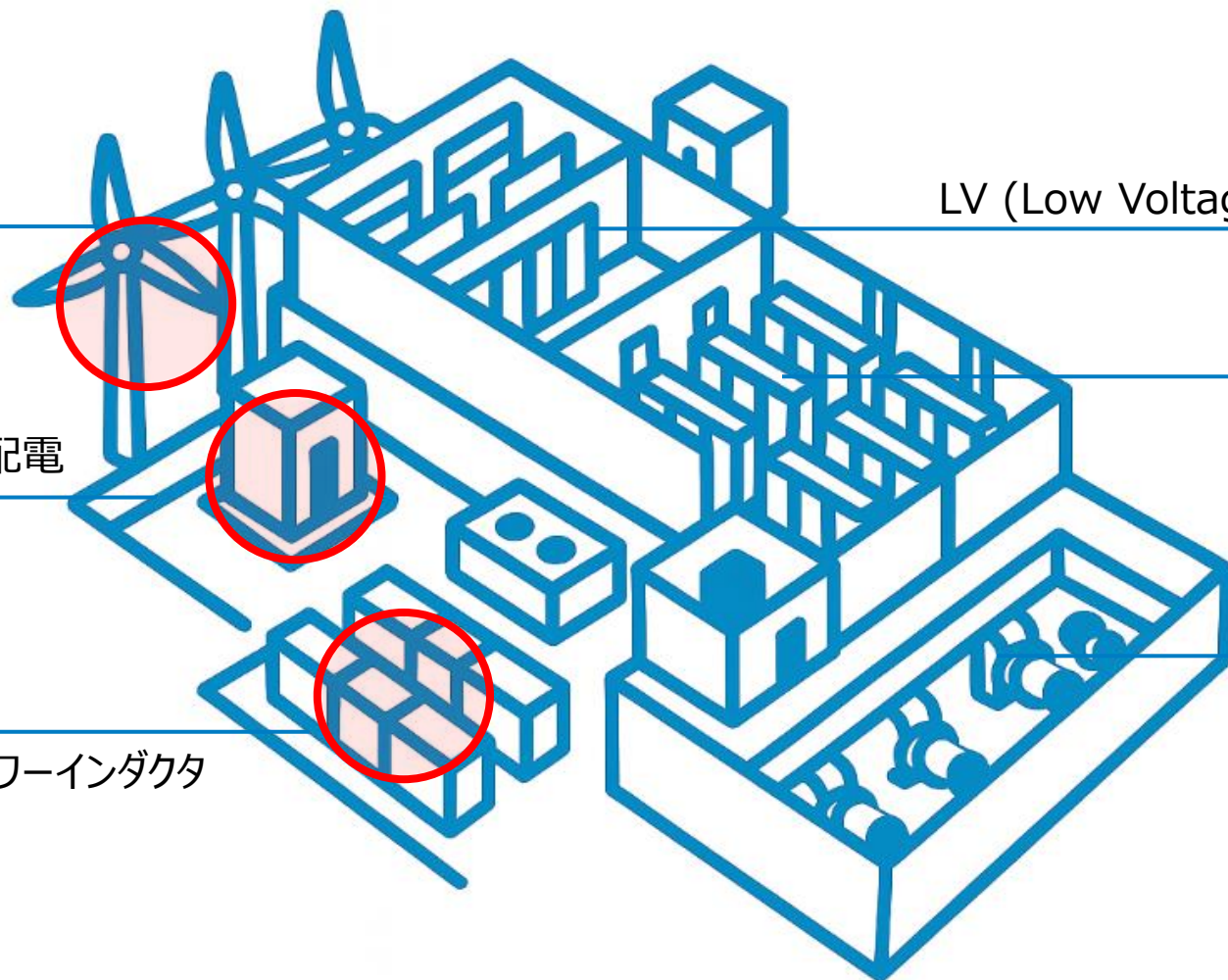
サブ電源 - 蓄電池

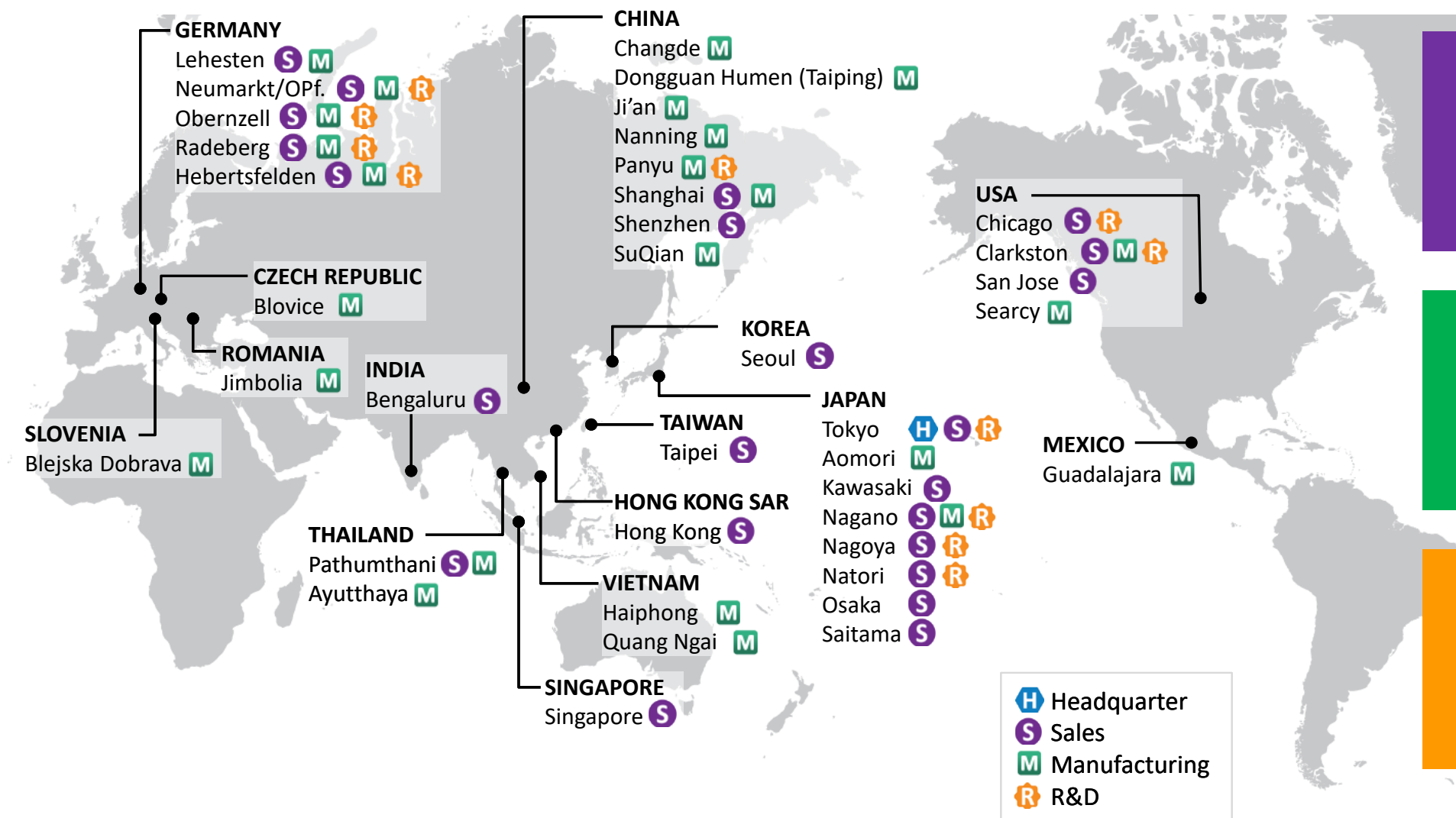
カスタム性の高いトランス、チョーク、パワーインダクタ

LV (Low Voltage) 配電

サーバールーム

冷却ユニット (全体)





販売 (23拠点)

アジア 15拠点
 欧州 5拠点
 北米 3拠点

製造 (24拠点)

アジア 13拠点
 欧州 8拠点
 北米 3拠点

R&D (11拠点)

アジア 5拠点
 欧州 4拠点
 北米 2拠点

中期経営計画2024-2026 取り組み課題

1. SUMIDAグループの技術開発と製品を通して二酸化炭素削減に貢献する
2. 資源の有効活用、廃棄物の削減、代替エネルギーの活用を推進して業務を遂行する
3. SUMIDAグループのあらゆるステークホルダーと共に国連開発計画が策定した17の持続可能な開発目標を達成する努力をし続ける

当社グループは、2030年度の温室効果ガス (Scope 1&2) を2022年比42%削減することを目指します。

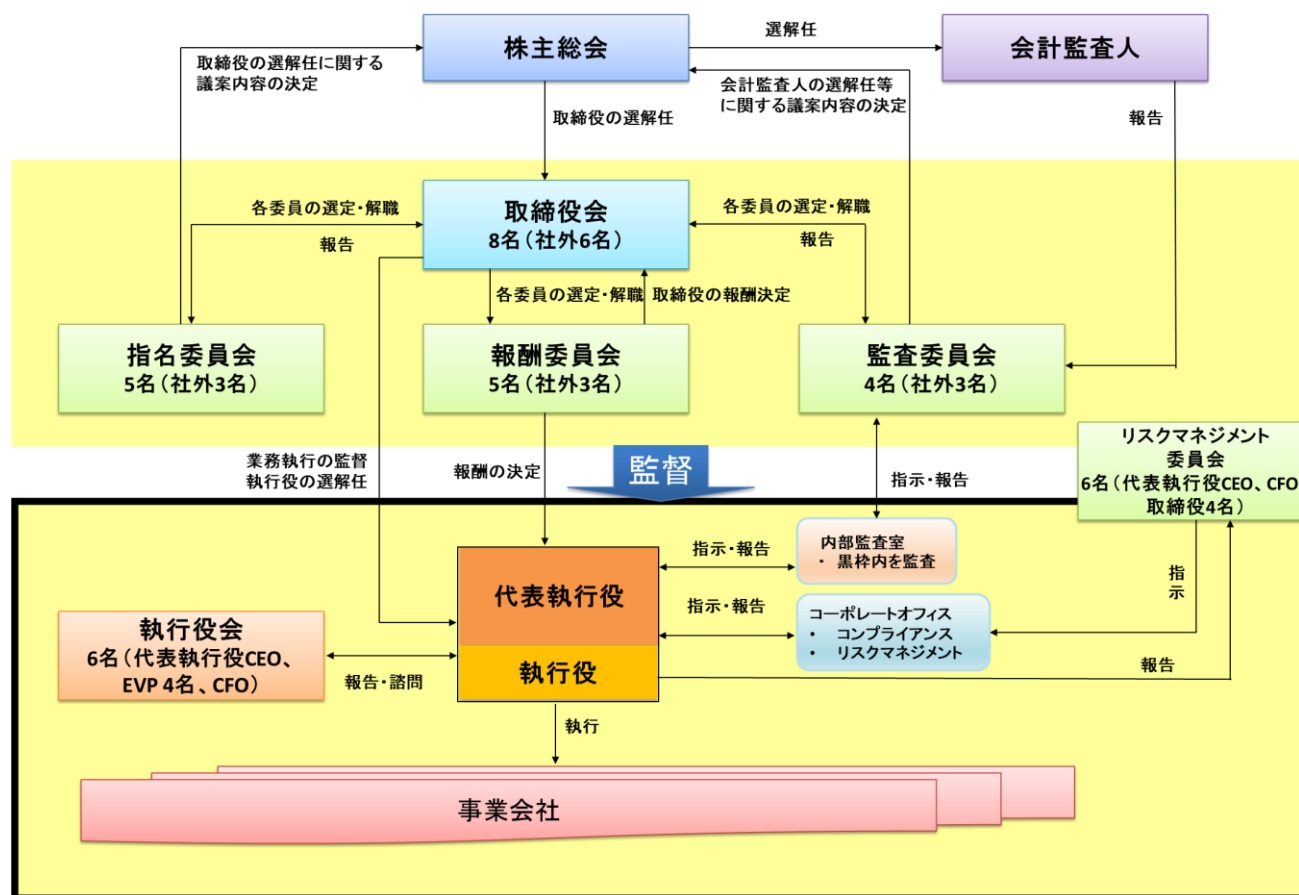
2024年実施事項

- ✓ 2030年までにスコープ1と2の排出量を42%削減するための行動計画を拠点ごとに実施
- ✓ プロダクト・カーボン・フットプリント (PCF) の測定方法と削減計画について話し合う、グローバルな「design4sustainability」ワークショップを定期的 to開催 (2024年 開催回数 2回)

詳細につきましては、4月15日に開示しました「[スミダESGレポート 2024](#)」をご参照ください。

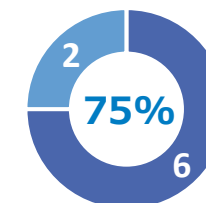
- ✓ SUMIDAは日本国内上場企業で最初に会社法上の機関設計として「指名委員会等設置会社」を採用しています
- ✓ 法定3委員会（指名・監査・報酬）の議長は独立社外取締役が務め、委員の過半数を独立社外取締役としています
- ✓ 取締役会及び指名・報酬委員会は全て英語で実施されます

コーポレートガバナンス体系図



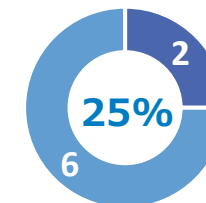
取締役会の構成

社外取締役比率



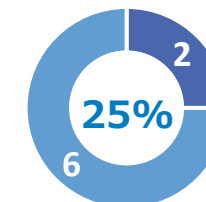
■ 社外取締役 ■ 社内取締役

女性取締役比率

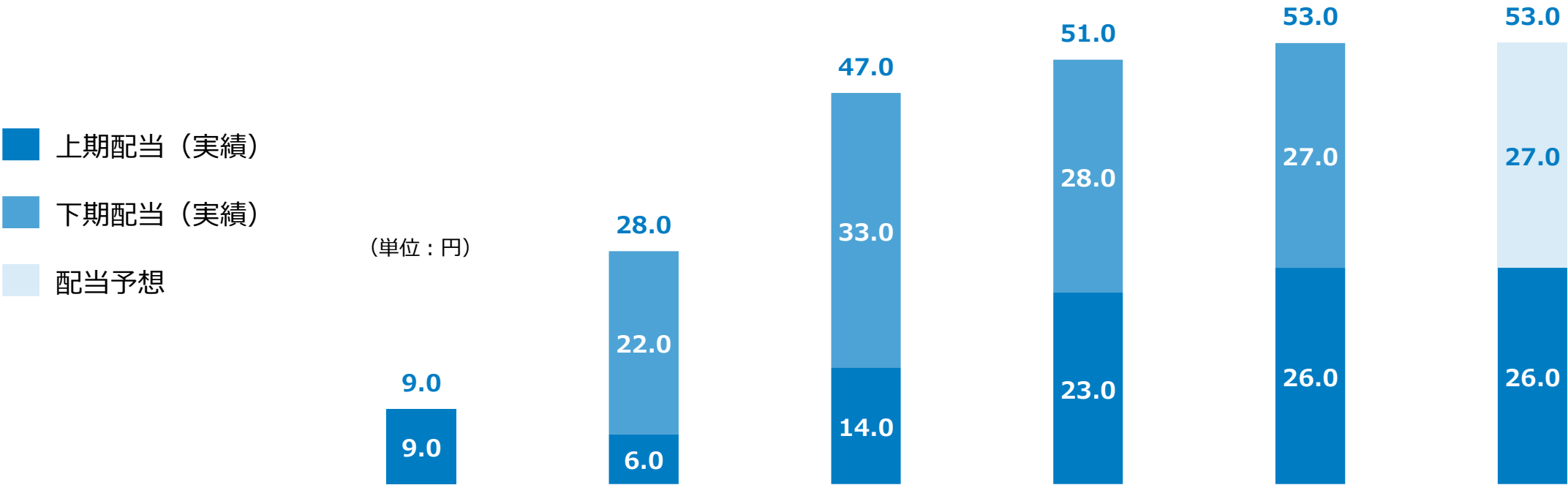


■ 女性取締役 ■ 男性取締役

外国人取締役比率



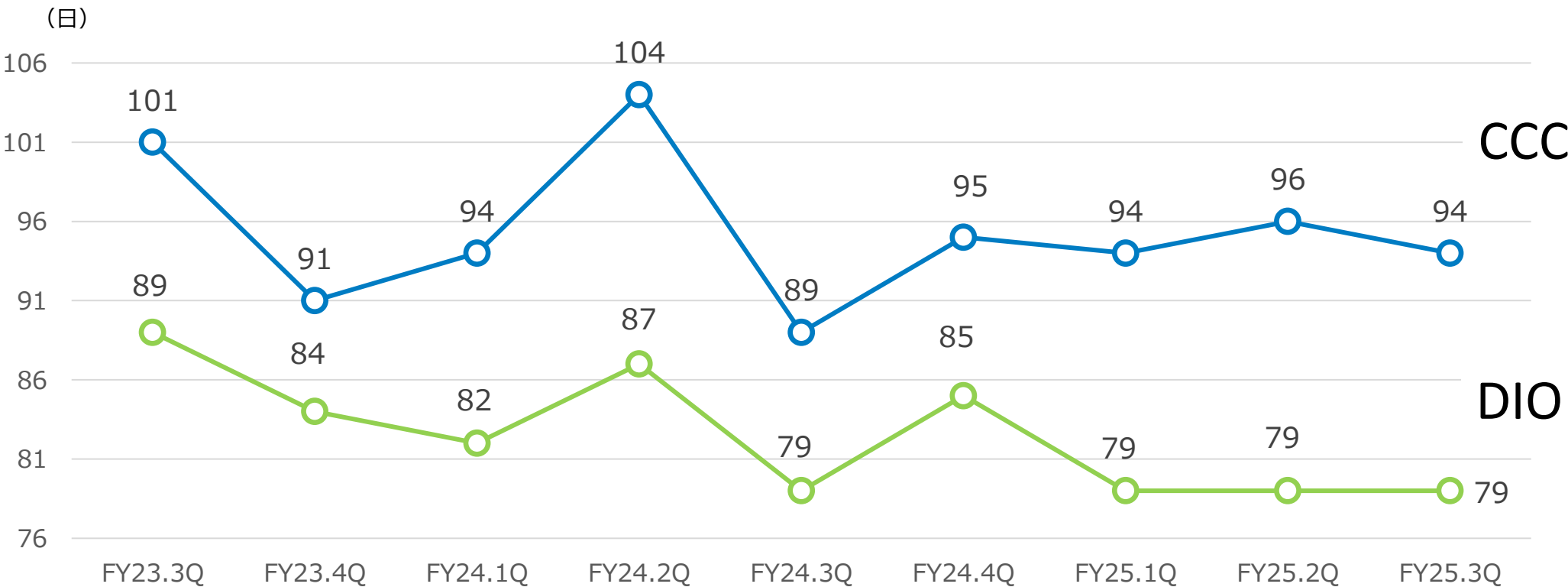
■ 外国人取締役 ■ 日本人取締役



		FY20	FY21	FY22	FY23	FY24	FY25
通期	円/株	9.0	28.0	47.0	51.0	53.0	(53.0)
EPS	円	30.50	96.68	187.54	167.46	17.96	(96.83)
配当性向	-	29.5%	29.0%	25.1%	30.5%	295.1%	(54.7%)
配当総額	百万円	244	761	1,278	1,664	1,750	(1,751)
DOE	-	0.7%	2.1%	3.0%	3.0%	3.1%	(3.0%)

*上記括弧内は2025年2月7日発表の決算短信予想値から計算

CCC / 在庫回転日数 (DIO)

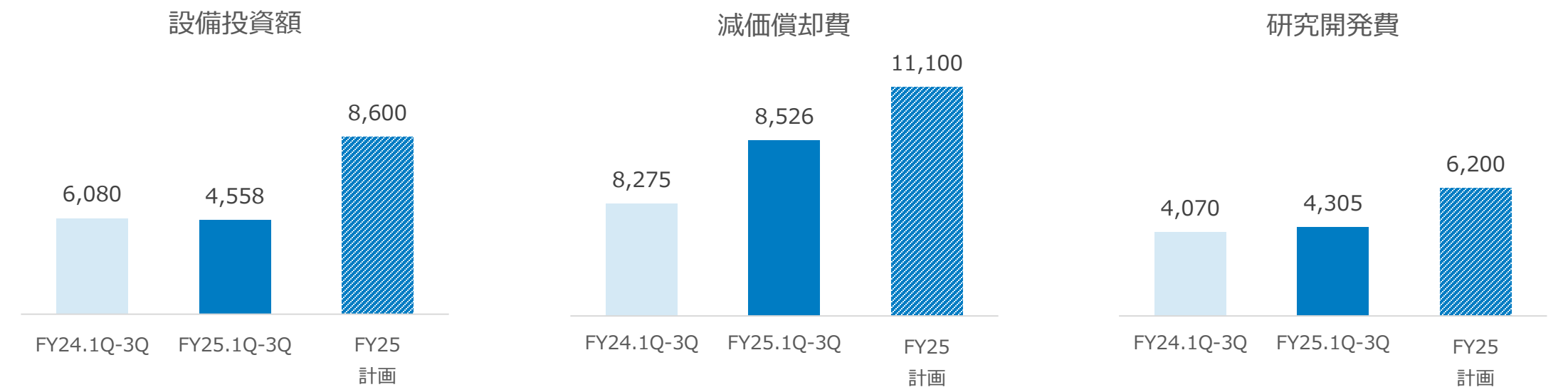


期末為替レート

米ドル/円	148.77	141.51	151.43	160.93	142.36	156.15	149.14	144.11	148.05
ユーロ/円	157.97	156.54	163.36	172.14	159.05	162.70	161.55	168.98	173.84
人民元/円	20.40	19.90	20.86	22.03	20.42	21.34	20.52	20.11	20.77
香港ドル/円	19.00	18.12	19.35	20.61	18.33	20.11	19.17	18.36	19.03

(単位：百万円)

	FY24 1Q-3Q 実績	FY25 1Q-3Q 実績	FY25 計画
設備投資額	6,080	4,598	8,600
減価償却費	8,275	8,526	11,100
研究開発費	4,070	4,305	6,200



計算対象期間 3ヵ月（ 2025年7月～9月）

通貨	FY25.3Q 為替レート*1	対円貨変動幅	営業利益への影響	FY25 業績予想 前提為替レート*2
	円	-	百万円	円
米ドル	146.79	1円円安	+62	145.00
ユーロ	170.83	1円円安	+10	159.50
人民元*3	20.49	0.1円円安	-35	20.40
香港ドル*3	18.74	0.1円円安	-7	18.60

*1 為替レート：計算対象期間の平均レートを参考値として記載しています
*2 2025年2月7日発表 通期連結業績予想
*3 中国、香港はコストセンターであるため、それぞれの為替感応度をマイナス表示しています

本Qでの更新を下記の通りお知らせいたします。

IRライブラリー	IR Document Archive	JP	EN
中期経営計画説明資料	Mid-Term Business Plan	JP	EN
個人投資家向け会社説明会資料	Briefing Session for Individual Investors	JP	EN
Factbook	Factbook	JP	EN
スミダESGレポート	SUMIDA ESG Report	JP	EN
ESG Data	ESG Data	JP	EN
TCFDに基づく情報開示	Climate-related Financial Disclosure based on TCFD	JP	EN
コーポレートガバナンス報告書	Corporate Governance Report	JP	EN
スポンサード・リサーチレポート	Sponsored Research Report	JP	EN
会社案内ビデオ（270秒）	Corporate Video (270 sec)	JP	EN

ご注意

将来予測に関する記述

当資料に掲載されている記述には、当社の将来予測に関する記述が含まれています。これらの将来予測に関する記述は、当社が現時点で入手した情報に基づくものです。従って、予期せぬ事象の発生及び経営環境の変化（世界経済情勢、事業構造、競争状態、技術動向、公的規制、社会環境・労働環境等によるものを含みます。）等の要因によって、実際の結果がこれらの将来予測に関する記述と異なる結果となる可能性があることをご了承ください。また、当社は、実際の結果が将来予測に関する記述と異なる結果となった場合でも、将来予測に関する記述を修正して公表する義務を負うものではありません。また、そのことに付随して発生したいかなる損失、損害にも責任を負いません。

本資料の著作権は、当社に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

なお、本資料では百万円単位で管理している原数値を億円単位で表示している場合があり、合計額、差額等が不正確な場合があります。詳細な数字が必要な場合は決算短信を参照していただきますようお願いいたします。

Global | Speed | Focus

